令和4年度

事業報告

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

<基本目標I>安心して自分らしく生活ができるための包括的支援体制の充実

第4期旭区地域福祉保健計画:目指す姿①「誰もが、ともに生きるまち」

≪相談支援・権利擁護部門≫

各種事業の推進、総合相談機能の強化 重点目標

※(財源)今年度決算額【前年度決算額】

1. 旭区ボランティアセンター

(市受託金)(事業収入)504千円【432千円】

引き続きコロナ禍ではあったが、少しずつボランティア活動が再開された一年であった。With コロナを意識して地域のつながりが途切れることなく、活動が継続できるよう情報発信や団体支援を行った。また、ボランティアの受入状況を把握するため施設等にアンケートを実施し、活動先の確保や新規受入れ先の発掘に努めた。

(1) ボランティア相談調整、登録者数等【拠点運営ボランティア活動事業】

【相談調整】() は前年度実績

対象/件数	依頼件数	紹介件数	紹介人数	調整数
児童	11 (2)	5 (1)	6 (2)	80 (18)
障害	33 (33)	12 (16)	25 (36)	396 (549)
高齢	29 (20)	17 (9)	25 (12)	319 (179)
外国人	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (2)
限定せず	9 (5)	4 (3)	20 (4)	241 (69)
その他	8 (6)	3 (1)	12 (1)	90 (17)
合計	90 (67)	41 (31)	88 (55)	1126 (834)

【登録者数】

個人	300(うち新規 60)人	前年度:264人
団体	176(うち新規 17)団体	前年度:162 団体

【ニーズ対応率】

R 4	46%
R 3	46%

(2) ボランティア情報の発信 【拠点運営ボランティア活動事業】

旭区ボランティアセンターに寄せられる「ボランティアニード情報」「活動メンバーの募集」等、関連情報を区社協ホームページに随時掲載した。



(3) ボランティア講座の開催 【拠点運営ボランティア活動事業】

講座名	はじめませんか、ボランティア活動~ボランティア入門講座~		
日程	① 9月28日(水) ②12月14日(水) ③令和5年2月7日(火)		
場所	旭区福祉保健活動拠点		
内 容	参加人数を少数に限定して次の内容を実施した。旭区社協事業説明、旭区		
	ボランティアセンターの紹介、ボランティアの基礎知識、活動例の紹介、		
	ガイドボランティア事業(移動情報センター)の紹介、マッチング相談。		
参加者	①6人②2人③3人		
講座名	ボランティア・市民活動者向け講座		
日程	令和5年3月8日(水)		
場所	旭区福祉保健活動拠点		
内 容	タイトル「これからも仲間と一緒に活動していくために~自分らしくいら		
	れる「居場所」をめざして~」		
	(1)講義		
	(2) グループワーク		
	「気になっている人にどんな声かけをしていけるといいか、こんな		
	ことをやっている」など意見交換		
	講師:公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員 澤岡 詩野氏		
参加者	27 人		

(4) 福祉関連物品の貸出・整備 【拠点運営ボランティア活動事業】

名称	貸出件数	
車イス	68 (52) 件	

※アイマスク、高齢者擬似体験セット、点字器 は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 貸出を中止した。

(5) 助成金に関する情報収集・情報提供 【拠点運営ボランティア活動事業】 他団体の助成事業や民間の助成金等の情報収集を行い、情報提供を行った。

(6) ボランティアセンター運営委員会の開催【センター運営事業】

	日程	9月14日(水)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	4人
第 1 回	内容	 (1)自己紹介 (2)旭区ボランティアセンター事業方針・令和3年度旭区ボランティアセンターの事業報告について (3)令和4年度上半期旭区ボランティアセンターの取組状況について (4)情報交換「ボランティアニーズとボランティアの活動希望先のミスマッチ及び登録ボランティアのモチベーションの維持について」
	結 果	(2)(3) 承認された。(4) 検討した。

	日程	2月20日(月)
	人数	5人
	内 容	(1) 令和4年度の取組について
		(2) 令和5年度旭区ボランティアセンターの事業計画(案)につい
第 2		~
		(3) 令和4年度善意銀行寄付状況および令和5年度善意銀行配分計
		画について
		①令和4年度善意銀行金銭寄付・配分状況について
		②令和5年度善意銀行配分計画について
		(4) その他 次年度の委員会について
	結 果	(1)報告した。(2)(3)承認された。

(7) ボランティア保険 【センター運営事業】

受付件数	582件(554件)
請求・返戻等対応件数	7件(46件)

2. 移動情報センターあさひ

移動情報センター運営(市受託金収入) 8,292 千円【8,217 千円】 ガイドボランティア事業(市補助金収入) 2,777 千円【2,830 千円】

(1) 障害児者にとって大きな課題である「移動」について、情報を一元的に収集・発信するとともに、当事者やその家族からの相談に応じ、支援を行った。 また、相談に関して、関係機関との情報および支援の方向性の共有を図った。

【相談件数】239件()は前年度実績

障害種別	件数	障害種別	件数
身体障害	57 (73)	知的障害	82 (82)
精神障害	20 (14)	重複障害	20 (25)
その他(高齢)	60 (69)	合	計 239 (263)

【相談内容】239件()は前年度実績

相談内容	件数	相談内容	件数
通院	70 (78)	余暇	35 (34)
通学・通所	98 (72)	制度説明	24 (38)
その他	12 (41)	合	計 239 (263)

(2) 移動情報センター推進会議

第	日程	5月27日(金)
1	場所	旭区福祉保健活動拠点
口	人数	17 人

	内容	Ž.	(1) 令和3年度移動情報センターあさひ事業報告について (2) 移動情報センターあさひ 相談内容の状況について ・令和3年度 年間相談内容の状況 ・ガイドボランティア事業アンケート調査結果	
			(3) 令和4年度移動情報センターあさひ推進会議の開催・運営について	
	結果	Ę	(1)(2)報告した。(3)検討した。	
	日程	昆	10月28日(金)	
	場所	F	旭区福祉保健活動拠点	
第	人数	文	10 人	
2	内容	\$	(1)移動情報センターあさひ 上半期受付状況について	
回			(2) 移動情報センターあさひ 上半期取組状況について	
			(3) 相談ケースから見えてきた課題や傾向、支援のあり方について	
	結 果	Ę	(1)(2)報告した。(3)検討した。	

(3) ガイドボランティアの育成および活動支援を行い、ボランティアの確保に努め、移動支援をきっかけとした地域のつながりをつくるコーディネートを行った。

ガイドボランティア登録者(人)	85	前年度:80
ガイドボランティア支援対象者(人)	71	前年度:67

(4) ガイドボランティアの養成と交流を目的に、視覚障害者に関するガイドボランティ ア講座を開催した。

日	程	1月11日(水)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
人	数	14 人
内	容	(1)ガイドボランティア活動について(支援者・当事者より講演)
		(2) ガイドボランティア活動体験(実技実習)

3. 旭区あんしんセンター (市社)

(市社協委託料)(利用料収入)728千円【740千円】

権利擁護事業から成年後見制度への移行など権利擁護に関して、サポートネット等関係者と連携しながら適切な制度利用となるように調整した。これにより特に旭区福祉保健センター高齢者支援担当と良好な関係が築けた。また、利用者の相談・調整が進んだことで新たな利用契約につながった。

【権利擁護事業】

福祉サービスの利用や金銭出納などが困難な高齢の方や障害のある方を対象として、 日常生活や金銭管理など幅広く権利擁護に関する相談を受けるとともに、下記のサービスを実施した。

- ①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ②預金通帳など財産関係書類等預かりサービス

	内容	実績	前年度
初回相談例	牛数(件)	81	68
サービス	定期訪問・金銭管理サービス 件数(件)	86	85
	預かりサービス件数(件)	10	13
利用者総数	:(人)	86	85
新規利用者数(人)		18	12
終了利用者数(人)※		17	15
成年後見制度移行件数		4	1

[※]当年度内に契約し終了した利用者や、預かりサービスの終了者を含む

【市民後見人養成・活動支援事業】

横浜生活あんしんセンターと連携し、市民後見人の養成および活動支援を行った。

①市民後見人登録者との面談の実施 2回

②旭区内市民後見人バンク登録者 3人(後見人受任者 1人)

【権利擁護事業·成年後見制度普及啓発】

日程	内容・対象
5月13日(金)	権利擁護事業説明(社会福祉士分科会@二俣川地域ケアプラザ)
9月29日(木)	権利擁護事業説明(旭区新任ケアマネ研修@二俣川地域ケアプラ
	ザ)
11月18日(金)	権利擁護事業・成年後見制度説明(市民向け講座@若葉台地域ケア
	プラザ)
3月16日(木)	権利擁護事業説明(市沢地区民生委員児童委員協議会@市沢地区セ
	ンター)

【成年後見サポートネット専門職会議への参加】

日	程	5月26日(木)
場	所	旭区役所
内	容	① アセスメントシートについて
		② 区内の相談傾向について
日	程	8月24日(水)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
内	容	① 事例検討
日	程	11月15日(火)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
内	容	①あんしんセンター後見移行困難事例検討
日	程	3月7日(火)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
内	容	①アセスメントシートについて ②あんしんセンター後見移行状況報告

【成年後見サポートネット全体会への参加】

目	程	8月24日(水)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
内	容	① 成年後見制度の申立ての流れについて
		② 事例紹介
日	程	11月15日(火)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
内	容	① 法テラスについて
		② グループワーク「申立て支援で困っている事・後見人就任後に困っている事」

【市民後見サポートネットの開催】

日	程	10月18日(火)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
内	容	① 市民後見活動を振り返って (2事例報告)
		② グループワーク (市民後見人活動について聞きたいこと)

4. 外出支援サービス・送迎サービス

委託事業: (市社協委託料)(利用料収入) 2,288 千円【2,454 千円】 区社協独自事業: (利用料収入) 43 千円【 46 千円】

旭区内の在宅の高齢者、難病患者、障害者の方でひとりでは公共の交通機関を利用した外出が困難な方を対象に、運転ボランティアの協力により福祉有償運送(関神福第147号)として車椅子対応の車両による送迎を行った。なお、本会では令和5年3月16日をもって福祉有償移動サービスから撤退することとなり事業終了となったが、利用者には他の制度や事業者を案内した。

【活動実績】() は前年度実績

委託事業	登録者数	利用回数
	63 (65)	30 (67)
区社協独自事業	登録者数	利用回数
	35 (32)	13 (27)

【ボランティア登録者数】 7人(7人)

5. 生活福祉資金貸付事業

(県社協受託金収入) 5,794 千円【3,481 千円】

特例貸付 2,268 千円【9,874 千円】

(1)特例貸付(緊急小口、総合支援資金)を中心に、新型コロナウイルスの影響を受け、 収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯を 貸付につなげた。また、低所得世帯や高齢者・障害者世帯などの自立支援を図ること を目的に各種資金貸付につなげた。

あわせて、償還の相談対応や手続きに関する支援、民生委員等への制度概要の説明を行った。 ※特例貸付については、令和4年9月末をもって制度対応が終了したが、令和5年1月から償還支援が開始された。

生活福祉資金(特例貸付)	相談件数	県社協 送付件数	貸付金額(円)
緊急小口資金		153	_
総合支援資金	575	143	_
総合支援資金 延長貸付		0	_
総合支援資金 再貸付		0	_
合 計	575	296	
生活福祉資金	相談件数	貸付決定件数	貸付金額(円)
総合支援資金貸付		0	0
臨時特例つなぎ資金貸付	1, 093	0	0
緊急小口資金貸付		4	400, 000
福祉資金		4	843, 000
(生活必需品・車両購入等)	2,001	4	645, 000
福祉資金 (教育支援資金)		34(辞退含む)	23, 326, 000
不動産担保型生活資金	319	0	0
合 計	3, 413	42	24, 569, 000

6. 生活に困難を抱える方々への支援

深刻かつ見えにくい課題を抱える人たちを身近な地域で把握し、個別の課題を地域の 課題として捉え、その解決に取り組む仕組みづくりを進めた。

(1) 福祉の相談窓口として、住民から寄せられる様々な相談・悩みごとを受け止め、対応に努めた。また、旭区役所や地域ケアプラザ、専門機関より受けた相談に対し、個別に対応するだけではなく、地区社協や民生委員等の住民福祉活動とあわせ、専門職等とのネットワークにより生活問題の把握や相談者との関係づくりに努め、フォーマル・インフォーマルネットワークを活かした問題解決の取り組みを行った。

相談内容	相談件数	うち個別支援に
		関する相談件数
生活困窮者支援に関する相談	133	133
(食支援含む)		
地域支援に関する相談	84	3
法人運営に関する相談	11	_
団体事務に関する相談	11	_
一般(寄付)に関する相談	38	_
合計	277	136

(2) 職員の相談対応力の強化

複雑化・複合化した地域住民の支援ニーズに応えていくために、内部研修会や事例 検討を通じて、職員の相談対応力の強化を図るとともに、地域支援につながる取組に ついて、内部検討を実施し、個別課題の顕在化・共有化を図った。

(3) 要援護世帯への支援と他機関連携

様々な事情により生活課題を抱えている要援護世帯等の支援を行った。また、当該事業の対象にならない世帯についても生活課題の解決に向け、他事業の紹介や他機関との連携により支援した。

(4) 生活困窮者への緊急食料等の支援

緊急的に食料が必要な方や、経済的に困窮され、安定した生活や自立した生活に戻るために意欲的に取り組んでいる世帯に向けて、その一助としてセカンドハーベストジャパン、フードバンクかながわと連携し、食料支援を実施した。

(食料支援の内容:お米、缶詰、インスタント麺など)

【利用件数】 セカンドハーベストジャパン:41 世帯(40 世帯)62 回(77回)

() は前年度数 フードバンクかながわ : 58 世帯 (50 世帯) 86 回 (75 回)

(5) 研修会の開催

①生活困窮者支援研修会

生活困窮者支援を通じて、本人や家族が取り巻く環境への働きかけと関係機関との連携、また地域とのつながりづくりの視点について学ぶため、旭区役所生活支援課(生活困窮者支援担当)との協働事業として開催した。

日程	12月2日(金)14:00~16:00
場所	旭区福祉保健活動拠点
人数	28 名
	【旭区内地域ケアプラザ(地域包括支援センター職員等)、
	旭区社協第1種会員等】
テーマ	テーマ「困窮者支援のこれから
	~関係機関との連携、地域課題としての受け止め方~」
	講師:文京学院大学 教授 中島 修氏
内容	(1) 講義
	(2) 事例をもとにグループ討議
	(3) コロナ禍における生活困窮者への支援状況





(6) 火災等の災害罹災世帯への見舞金を交付した。 4件 25,000円

(7) 低所得者法外援護事業の実施

公的または私的な援護が受けられず一時的に困窮し、かつ緊急な援護を必要とする方に対し、低所得者法外援助費を支給した。 5件 1,700円

<基本目標Ⅱ>多様な主体による支え合いの地域づくりの推進

第4期旭区地域福祉保健計画:目指す姿②「みんなが、声をかけあえるまち」

(会費収入)(市社協補助金)(共同募金)

1. 地区社協活動の支援

5,645 千円【5,998 千円】

地区社協活動の推進を目的に、各地区社協からの相談に応じ、情報提供や助成等の支援を行った。また、一人ひとりの困りごとを解決する仕組みづくりを進めるため、新型コロナウイルスの影響により見えてきたニーズに対して、地区社協と連携し、支援を行った。

身近な地域での困りごとを早期に発見し、地域社会からの孤立を防ぎ、支援につなげる ため、地区社協を中心とした見守りの仕組みづくり「ご近助 ほっこり活動」を推進した。

(1)区内 19 の地区社協の活動支援を目的として活動費の交付を行った。また、広報等の助成を実施した。

① 活動助成金:5,399,000円(19地区)

(単位:円)

	lib log Az	市社協	区社協.	助成	∧ ⇒1
	地区名	補助金	広報啓発事業※	世帯按分助成	合計
1	鶴ヶ峰	50,000	10,000	244, 000	304, 000
2	白根	50,000	10,000	203, 000	263, 000
3	旭北	50,000	10,000	225, 000	285, 000
4	上白根	50,000	_	181, 000	231, 000
5	今宿	50,000	50,000	203, 000	303, 000
6	川井	50,000	_	201, 000	251,000
7	若葉台	50,000	100, 000	208, 000	358, 000
8	笹野台	50,000	80,000	196, 000	326, 000
9	希望が丘中	50,000	_	192, 000	242, 000
10	希望が丘南	50,000	50,000	188, 000	288, 000
11	希望が丘東	50,000	10,000	211, 000	271,000
12	さちが丘	50,000	10,000	200, 000	260, 000
13	万騎が原	50,000	80,000	194, 000	324, 000
14	二俣川	50,000	10,000	211, 000	271, 000
15	二俣川ニュータウン	50,000	100, 000	197, 000	347, 000
16	旭中央	50,000	10,000	178, 000	238, 000
17	旭南部	50,000	10,000	195, 000	255, 000
18	左近山	50,000	50,000	202, 000	302, 000
19	市沢	50,000	50,000	180,000	280, 000
	合計	950, 000	640, 000	3, 809, 000	5, 399, 000

区社協助成については、共同募金(年末たすけあい)を財源として助成を行った。

※広報啓発事業(上限 100,000円)

・ホームページの開設・運営:上限 30,000 円

・広報紙(地区社協だより等)の発行: 上限 70,000 円

…年1回:10,000円、年4回(全戸配布):50,000円、年6回(全戸配布):70,000円

② ご近助 ほっこり活動助成金:112,000円(4地区)

	地区名	金額(円)	内容
1	若葉台	30,000	情報交換会 (9/18、3/5) 実施自治会への助成金交付
2	市沢	30, 000	実施自治会への助成金交付
3	川井	30, 000	要援護者カードの提出用封筒代
4	旭北	22, 000	研修会(11/19) 自治会長向け見守り研修会実施

共同募金(年末たすけあい)を財源に助成を行った(上限30,000円)。

- (2)地区担当職員を配置し、地区社協事業・活動ニーズ等の状況把握や地区で進められている新規事業の立ち上げ、支えあい活動(無料頒布会等)の支援を行った。地区担当職員間の情報共有や支援方針の検討を目的に、「地域支援勉強会」を年8回開催した。また、区社協に寄せられた相談を地域につなげ、解決を図った。さらに、各地域ケア
 - また、区社協に寄せられた相談を地域につなげ、解決を図った。さらに、各地域ケアプラザと連携した地域支援を展開するために情報交換を実施した。
- (3)「地区社会福祉協議会分科会(P31-33参照)」を開催し、「ご近助 ほっこり活動」(見 守りの仕組みづくり)等を検討した。グループワーク等を通じて意見交換、情報交換 を行った。

また、各地区の広報紙や行政からのお知らせ等をまとめ、「地区社協定期便」として地区社協に情報提供を行った。

2. ボランティア・市民活動団体への支援

(会費収入)(市社協補助金)(共同募金)(善意銀行)(福祉基金) 10,151 千円【10,668 千円】

(1) 助成金審查委員会

区内の地域福祉関係団体(ボランティア・当事者団体等)や地区での福祉に関する取組に対し、助成金を通じて支援した。(P38~P41参照)また、助成金審査委員会において助成金制度の円滑な運営と適正な執行、申込団体の審査、制度の検討等を行った。

【助成金審查委員会】

	日程	6月2日(木)
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	5名
第	内 容	(1)令和3年度あさひふれあい助成金の助成結果について
1		(2)令和4年度あさひふれあい助成金の審査について
口		(3)令和3年度旭区地域福祉活動団体助成の結果について
		(4)令和4年度旭区地域福祉活動団体助成の審査について
		(5)令和3年度旭区社協独自助成金の結果について
	結 果	(1)~(5) 承認された。

第	日	程	9月8日(木)
2 回	内	容	審査案件がないため中止
第	日	程	11月2日(水)
3	内	容	審査案件がないため中止
	日	程	2月14日(火)
	場	所	旭区福祉保健活動拠点
	人	数	5名
第 4	内	容	(1)令和4年度旭区社会福祉協議会独自助成金の助成結果について
旦			(2)令和5年度あさひふれあい助成金について
			(3)令和5年度旭区社協独自助成金「あさひ子どもの未来応援助成金」
			の新設について
	結	果	(1)(2) 承認された。(3) 報告した。

(2) あさひふれあい助成金

市社協補助金・共同募金配分金・福祉基金を財源として、区内の地域福祉関係団体の事業に対して助成した。助成団体には、共同募金の受配団体であることを活動チラシに明記することや、街頭募金活動への協力等を依頼した。

また、新型コロナウイルス感染症に伴い、申請受付(郵送受付、電話にて聞き取り)・助成決定(助成要件の緩和、活動内容の変更可等)ともに柔軟な対応を行った。新型コロナウイルス感染症の影響により活動に悩む団体には、地区担当職員が活動を支援した。

	区分	助成件数	助成金額 (円)
要援護者支援	集いの場	53	4, 805, 000
	家事・生活支援活動	7	570,000
	配食	5	1,000,000
	送迎	4	1, 200, 000
障害当事者支援	障害当事者活動	12	810,000
	宿泊日帰り	0	0
	視聴覚障害者支援	1	50,000
福祉のまちづくり		21	840,000
健康増進		_	-
新規立ち上げ	要援護者支援(集いの場)	1	40,000
	合計	104	9, 315, 000

(3) 旭区社協独自助成

新たな地域活動の立上げや活動の継続と充実を支援するため、旭区社協財源を活用して独自助成金(①ボランティア活動備品購入、②周年事業・記念誌発行等助成金、③地域の見守り支えあい活動助成金)を助成した。

	名称	件数	金額 (円)	財源	助成内容
1	ボランティア活動備品購入	0	_	_	_

2	周年事業・記念誌発行等	0	_	_	_
	助成金				
3	地域の見守り支えあい活	12	336, 000	善意銀行	(上限額3万円)
	動助成金				

(4) 旭区地域活動団体等助成

区域を対象とした団体活動に対し、助成を行った。(2団体、総額343,567円)

(5) 旭区福祉保健活動拠点の運営 (市受託金収入)(負担金収入)15,272 千円【14,790 千円】 地域福祉・ボランティア活動の推進拠点である「旭区福祉保健活動拠点」の適正な管理 運営を行った。(指定管理期間:令和3年度~令和7年度)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため旭区役所の指導に基づき、貸館利用人数の 定員制限、開館時間の短縮、拠点来館者に対する感染予防策等を行った。

- ①ボランティアからの相談受付等を行い、福祉保健活動拠点を活用したボランティア の発掘および活動育成を行った。(P1参照)
- ②貸室業務を通して利用団体の活動内容、活動上の課題などを把握し支援した。
- ③利用団体の活動支援を目的に旭区役所から助成を受け、ICT機器を設置して利便性を向上した。
- ④利用者から要望が多かった、1階女子トイレの便座をウォシュレット機能付きに交換し、衛生環境整備に努めた。

【登録団体数】 93団体(令和3年度:90団体)

【利用状況】

平日	利用件数(件)			利用率(%)		
十口	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	241	241	110	98. 0	98. 0	44. 7
多目的研修室	138	137	188	56. 1	55. 7	76. 4
点字製作室	145	33	23	58.9	13.4	9. 3
録音室	2	5	0	0.8	2.0	0
対面朗読室	17	28	1	6. 9	11.4	0.4

	利用件数(件)			利用率(%)		
土	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	43	36	1	84. 3	70.6	2.0
多目的研修室	42	23	50	82.4	45. 1	98. 0
点字製作室	3	3	0	5. 9	5. 9	0
録音室	0	0	0	0	0	0
対面朗読室	1	1	0	2.0	2.0	0

日祝	利用件数(件)			利用率(%)		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
団体交流室	12	14		17. 4	20.3	
多目的研修室	20	19		29.0	27. 5	
点字製作室	11	4		15.9	5.8	
録音室	0	0		0	0	
対面朗読室	1	1		1.4	1.4	

⑤窓口満足度調査や利用団体懇談会を通し、拠点利用者へのサービス向上に努めた。

【窓口満足度調査】

実施期間	11月1日(火)~11月30日(水)
回答者	201 人
主な意見	① いつも使いやすい様、会場を整えてもらい、ありがとうございます。
	② いつも気持ちよく利用させていただき、ありがとうございます。
	③ 社協の職員さんと接する場面がなかった。
改善宣言	① 利用者のみなさまが気持ちよく拠点を利用いただけるよう、備品・設
	備の充実に努めます。
	② 利用者のみなさまが安心して拠点を利用いただけるよう、全職員で状
	況に応じ対応に努めます。
	③ 利用者のみなさまへの積極的なあいさつや声かけに努めます。

⑥利用団体への福祉保健活動拠点利用方法の周知や、団体間の情報交換・連携を目的として開催した。

【利用団体懇談会】

日程	3月2日(木)
場所	旭区福祉保健活動拠点
人数	21 人
内 容	(1)窓口満足度調査の報告について
	(2) 旭区福祉保健活動拠点の利用について
	(3)意見交換会

(7)拠点来館者に対する新型コロナウイルス感染症予防策の実施

拠点利用における注意事項の掲示、窓口受付時での検温や手指消毒等の予防策を引き続きお願いしたほか、新たに次の対応を行った。

- ・消毒及び検温器の設置
- ・多目的研修室の窓に網戸を設置して換気を推奨
- ・1階及び2階トイレの出窓に網戸を設置して換気を推奨

3. 協働・連携による福祉課題へのアプローチ

「地域で支え合い 安心して自分らしく暮らせるまち 旭区をつくろう」を基本理念と するきらっとあさひプラン (第4期旭区地域福祉保健計画)を関係機関・団体と連携し 推進した。

(1)地域福祉保健計画の推進 (負担金収入)(共同募金) 1,007 千円【2,250 千円】 第4期旭区地域福祉保健計画(令和3年度~令和7年度)の事務局を旭区役所・地域ケアプラザと協働で担い、進行管理や地区別支援チームの支援を行った。

【地域福祉保健計画事務局会議】12回

①4月8日(金) ②5月13日(金) ③6月10日(金) ④7月8日(金)

⑤8月8日(月) ⑥9月9日(金) ⑦10月14日(金) ⑧11月11日(金)

⑨12月9日(金) ⑩1月13日(金) ⑪2月3日(金) ⑫3月10日(金)

【地域福祉保健計画推進会議】

地域福祉保健計画策定・推進・評価及び地域福祉保健施策の総合的な推進等を目的に 開催した。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催)

	月	程	8月3日(水)(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催)
第 1 回	場	所	
	人	数	14 人(福祉・保健・医療関係団体代表者)
	内	容	(1)第4期きらっとあさひプラン(旭区地域福祉保健計画)について
			(2)福祉保健センターからの情報提供
			(3)旭区地域包括支援センター運営状況について

【地域福祉保健計画推進研修・きらっとあさひ地区連絡会】

目	的	コロナ禍において、ますます深刻化する孤独や孤立などに対し、緩やかにつな
	1.3	がり続ける必要性を考えることを目的に実施。
		かり続ける地女任で与えることで自由に大心。
日	程	9月7日(水) ※きらっとあさひ地区連絡会と同日に実施。
人	数	153 人
場	所	旭公会堂
内	容	第1部:地域福祉保健計画推進研修
		テーマ「誰かに寄り添える地域を目指して」
		パネルディスカッション
		【コーディネーター】
		平野 友康氏 (横浜創英大学講師)
		1. 孤立させない!つながり食料支援事業、
		ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会
		【パネリスト】
		廣川 澄枝氏(鶴ヶ峰地区東地区民生委員児童委員協議会 民生委員)
		栗城 明日香氏(旭北地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員)

2. 食品等無料頒布会·生活相談会

【パネリスト】

石原 泉氏 (万騎が原地区社会福祉協議会 会長) 菊池 南欧子氏 (万騎が原地区社会福祉協議会 事務局長)

3. 子どもの居場所づくりミーティング

【パネリスト】

保足 昌之氏(土と愛子供の家保育所第2)

第2部:きらっとあさひ地区連絡会

- (1)第4期旭区地域福祉保健計画 地区別計画の振り返りの実施について
- (2)第11回 きらっとあさひ福祉大会 概要について

【地区別支援チーム 新任研修】

目的	地区別支援チームの新任者を対象として、地域福祉保健計画の概要および関係	
	機関の役割等を理解することを目的に開催。	
日程	①5月27日(金) ②5月30日(月) ※両日とも同内容	
場所	①②旭公会堂	
人数	62人(地区別支援チーム新任者等)	
内 容	(1)旭区地域福祉保健計画の概要	
	(2)支援チームの役割・業務、活動事例の紹介	
	(3)社会福祉協議会の基本的な機能と地区別支援チームでの役割	
	(4)地域ケアプラザの基本的な機能と地区別支援チームでの役割	

【地区別支援チーム 全員研修】

		(3)地区別計画振り返りシートの作成等、今後のスケジュール
		(2)地区別支援チームの取組内容についての情報共有
		山本一郎氏
		講師:社会福祉法人大樹 理事長、旭区地域福祉保健推進委員
内	容	(1)地区別支援チームの意義・地区支援をするうえでの心構え(講義)
人	数	136人(地区別支援チームメンバー)
場	所	①②旭公会堂、③旭区役所新館大会議室
日	程	①10月14日(金)②10月17日(月)③10月21日(金)
		チについて理解することを目的に開催。
目	的	地区別支援チームメンバーが日常業務と地域支援の関連性やチームアプロー

- ①旭区役所・地域ケアプラザとともに構成する「地区別支援チーム」の一員として 19 地 区連合町内会エリアごとに策定した地区別計画の推進を支援した。
- ○地区別計画推進会議:65 回参加 ○地区別支援チーム会議:56 回参加

②第11回きらっとあさひ福祉大会

地域福祉保健計画の周知および推進を目的として、地域で取り組まれている福祉保健活動の周知と福祉保健への関心を高めるために開催した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各地域ケアプラザ等での録画配信及びYouTube配信による形式で開催した。

日	程	①会場での録画配信 令和5年2月11日(土・祝)		
		②YouTube 配信 令和5年3月1日 (水) ~4月28日 (金)		
場	所	①区内 12 地域ケアプラザ、旭公会堂		
人	数	①223 人		
		②93回(動画再生回数、令和5年4月28日現在)		
主	催	旭区社会福祉協議会、旭区連合自治会町内会連絡協議会、旭旭区役所		
内	容	【第1部】		
		1. 主催者挨拶		
		2. 社会福祉功労受賞者紹介		
		【第2部】		
		1. 実践報告		
		テーマ「誰もがともに生きるまち」		
		「垣根のないまち~障がい者地域作業所との協働を通して」		
		【発表者】		
		佐藤 進氏(鶴ヶ峰地区社会福祉協議会 会長)		
		藤原 宏氏(西川島町中田町内会 会長)		
		新倉 朋矢氏(まどか工房 施設長)		
		布施 良太氏(まどか工房)		
		加藤 香織氏(鶴ヶ峰地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター)		
		【コメンテーター】		
		山本 一郎氏 (社会福祉法人大樹 理事長、旭区地域福祉保健推進委員)		

(2) 見守り・社会参加・生活支援の場の提供(生活支援体制整備事業)

(市社協委託料)(会費収入) 228 千円【200 千円】

生活支援体制整備事業が開始され7年が経過した。本事業は「見守り・つながり」、「交流・居場所」、「生活支援」の3つの柱を中心に、高齢者等一人ひとりのできることを大切にしながら、住み慣れた地域で暮らし続けるために、多様な主体が連携・協力できる地域作りを目指すものである。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、連絡会等を実施した。また、本事業の推進役である各地域ケアプラザに配置された2層生活支援コーディネーターの支援等に取り組んだ。

①1層(区域)生活支援コーディネーターとしての取組

本事業の柱の一つである「見守り・つながり」と連携する形で「ご近助 ほっこり活動」の推進と連動して取り組むため、地区社会福祉協議会分科会で情報交換や研修を行った。 区域共通の課題である移動について、都市整備局都市交通課のモデル事業に参画し、 タクシー事業者と連携した仕組みづくりを検討した。また、買い物困難者が多いという 課題があることから、移動販売事業者との調整を行った。

②2層(地域ケアプラザエリア)生活支援コーディネーターと協働した取組 「ご近助 ほっこり活動」の各地区での展開については、2層生活支援コーディネーター の協力を得て、地区社協や自治会町内会での説明、自治会町内会圏域での見守りマップ 作成等により推進した。

活動団体同士のネットワークの構築や情報交換を目的に、2つの連絡会(食事サービス、ちょこっとボランティア)を開催した。

【食事サービス連絡会】

日程	① 9月28日(水) ② 2月21日(火)
場所	旭区福祉保健活動拠点
人数	①29 団体(46人) ②30 団体(47人)
内 容	①-(1)食中毒予防について
	(2)講座「栄養バランスを整えよう~みんなの笑顔は食事から~」
	講師:薬樹薬局 鶴ヶ峰駅前店 管理栄養士 髙橋 真由氏
	健ナビ薬樹薬局 南林間 管理栄養士 板津 沙耶佳氏
	(3)意見交換
	②-(1)ノロウイルスについて
	(2)情報交換

【ちょこっとボランティア連絡会】

日	程	11月9日(水)	
場	所	旭区福祉保健活動拠点	
人	数	17 団体(25 人)	
内	容	(1)講座 認知症などの対応について	
		講師:南希望が丘地域ケアプラザ 社会福祉士 大八木 祥仁氏	
		上白根地域ケアプラザ 社会福祉士 鈴木 健司氏	
		今宿西地域ケアプラザ 社会福祉士 若林 紘介氏	
		(2)情報交換	

【つどいの場通信の発行】

情報紙「旭区『つどい』の場通信」を発行して活動団体や活動希望者へ配布した。(令和3年度に第1号~第4号を発行)

·第5号(令和4年5月発行)

内容:活動団体紹介(さくら会(笹野台地区))

・第6号(令和4年6月発行)

内容:活動団体紹介(虹色の会(鶴ヶ峰地区))

・第7号(令和4年9月発行)

内容:活動団体紹介(サロンまごころ(今宿地区))

· 第8号(令和4年12月発行)

内容:活動団体紹介(さくらカフェ(左近山地区))

·第9号(令和5年2月発行)

内容:活動団体紹介(和&輪(市沢地区))

③2層生活支援コーディネーターへの支援

【生活支援コーディネーター連絡会】(原則毎月第3木曜日)

生活支援コーディネーター同士の情報交換を目的とした連絡会を実施した。

日	程	①4月21日(木) ②5月19日(木) ③6月16日(木) ④7月21日(木)
		⑤8月18日(木) ⑥9月15日(木) ⑦10月20日(木) ⑧11月16日(水)
		⑨12月15日(木) ⑩1月19日(木) ⑪2月17日(金) ⑫3月17日(金)
場	所	旭区福祉保健活動拠点
人	数	16人(13地域ケアプラザの2層生活支援コーディネーター、1層生活支援コ
		ーディネーター、旭区役所地域包括ケア推進担当係長、旭区役所事業企画担当
		職員)
内	容	(1)旭区役所からの情報提供
		(2)区社協からの情報提供
		(3)生活支援コーディネーターが進めている各連絡会からの取組報告
		(4)生活支援コーディネーター連絡会の進め方について

【研修会の開催】

2層生活支援コーディネーターが、生活支援体制整備事業の理解を深め、コーディネーターとして必要な知識やスキルを学ぶために研修会を開催した。特に新任コーディネーターには、事業の背景や趣旨、地域に住む高齢者一人ひとりの困りごとへの向きあい方や、制度やサービスだけではなく地域でできることについて考える機会となった。

No	開催日	内 容	人数
1	7月4日(月)	新任生活支援コーディネーター勉強会 (鶴ヶ峰地域ケアプラザ)	1
2	8月24日 (水)	新任生活支援コーディネーター勉強会 (笹野台地域ケアプラザ)	1
3	10月31日(月)	新任生活支援コーディネーター勉強会 (鶴ヶ峰地域ケアプラザ、笹野台地域ケアプラザ)	2
4	11月15日 (火)	新任生活支援コーディネーター勉強会 (川井地域ケアプラザ)	1

④その他

各2層生活支援コーディネーターから相談を受け、進捗状況の確認、事業の進め方の相談と助言、情報提供を行った。また、地域の福祉保健活動団体の活動状況を把握し、 ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビを地域住民向けに公開した。

(3) 重層的な支援体制に向けたネットワークづくり

地域支援を進めるにあたり、密接な連携先である地域ケアプラザと、事業等実施に あたり様々な場面で打ち合わせ等を行い、連携を深めた。

①地域ケアプラザ所長会への参加

日程	① 4月20日(水) ②6月15日(水) ③10月19日(水) ④12月21日(水)
	⑤ 2月15日(水)
場所	旭区役所外部会議室
参加者	13 地域ケアプラザ所長、旭区役所関係各課、区社協
内 容	(1)旭区役所、区社協からの連絡 (2)各テーマでの意見交換 等

②地域活動交流コーディネーター連絡会(原則毎月第4木曜日) 連絡会のほか、コーディネーターが主体で開催する事務局会議などに参加し、緊密に 連携・支援を行った。

	文援を付った。	
日 程	(1)地域活動交流コーディネーター連絡会	
	①4月28日 ②5月26日 ③6月23日 ④7月28日 (オンライン)	
	⑤8月25日 (オンライン) ⑥9月22日 ⑦10月27日 ⑧11月24日	
	912月22日 ⑩1月26日 ⑪2月24日 ⑫3月23日	
	(2)地域活動交流コーディネーター連絡会 事務局会議	
	①4月7日 ②5月18日 ③6月16日 ④7月12日 ⑤8月9日	
	⑥ 9月13日 ⑦10月6日 ⑧11月11日 ⑨12月13日 ⑩ 1月6日	
	⑪2月9日 ⑫3月13日	
	(3)地域活動交流コーディネーター 研修会	
	① 2 月 28 日 ② 3 月 20 日	
場所	(1)鶴ヶ峰地域ケアプラザ、二俣川地域ケアプラザ(オンライン)	
	(2)旭区役所会議室等	
	(3)①二俣川地域ケアプラザ ②旭区役所会議室	
人数	(1)16人(13地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、	
	旭区役所事業企画担当、区社協)	
	(2)8人(5地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、	
	旭区役所事業企画担当、区社協)	
	(3) ①12人(9地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、	
	旭区役所事業企画担当、区社協等)	
	②15人(12地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、	
	旭区役所事業企画担当、区社協)	
内 容	(1) ①旭区役所、区社協からの連絡事項 ②各部会報告 ③各自主グループ	
	報告 ④事務局より ⑤その他	
	(2) 地域活動交流コーディネーター連絡会の開催内容、研修会の内容、今後	
	のスケジュール等	
	(3)①「地域活動交流と障害者支援を考える~つながりを作るために、	
	私たちができること~」	
	講師:東洋大学社会学部 教授 高山 直樹氏	
	②「ヤングケアラーを知る~地域活動交流コーディネーターとしてでき	
	ることを考える~」	
	講師:横浜創英大学 看護学部 看護学科 教授 横山 惠子氏	

③旭区地域包括支援センター連絡会への参加

日程	連絡会:①5月19日(木) ②9月20日(火) ③11月22日(火)	
	④ 3 月 22 日 (水)	
	事務局会議:①4月21日(木)②7月15日(金)③8月25日(木)	
	④10月20日(木)⑤1月19日(木)⑥2月16日(木)	
内容	(1)旭区役所、区社協からの連絡	
	(2)三職種分科会、地域包括研修会報告	
	(3)各種研修	
	9月20日(火)「生活支援課との連携について」	
	11月22日 (火)「コロナ禍での5職種連携について」	

④旭区地域包括支援センター 社会福祉士分科会への参加

日	程	①5月13日(金) ②7月8日(金) ③11月11日(金) ④1月13日(金)					
		⑤ 3月10日(金)					
内	容	(1)旭区役所、区社協からの連絡(2)各委員会からの報告等					

⑤地域ケアプラザ運営協議会への参加

○上白根地域ケアプラザ: 2回 7月20日(水)、3月28日(火)

○左近山地域ケアプラザ:2回 5月18日(水)、3月15日(水)

○川井地域ケアプラザ : 2回 6月30(木)、3月30日(木)

○若葉台地域ケアプラザ:2回 6月3日(金)、11月7日(月)

○鶴ヶ峰地域ケアプラザ:2回 7月14日(木)、2月21日(火)

○今宿地域ケアプラザ : 1回(6月書面審議)

○ひかりが丘地域ケアプラザ:2回 5月26日(木)、3月9日(木)

○南希望が丘地域ケアプラザ:2回 6月16日(木)、3月23日(木)

○今宿西地域ケアプラザ:1回 2月13日(月)

○笹野台地域ケアプラザ: 2回 5月28日(土)、12月17(土)

○白根地域ケアプラザ : 2回 6月29日(水)、3月16日(木)

○二俣川地域ケアプラザ:2回 6月1日(水)、2月1日(水)

(4) 地域ケア会議等の参加

区域や各地域ケアプラザが開催する関係会議(地域ケア会議や巡回相談等)への参加を通して、地域ケアプラザや旭区役所と連携し、個別相談の解決に向けて、地区の関係者との情報共有を図った。

- ①区域で開催された地域ケア会議への参加:1回
- ②各地域ケアプラザで開催された地域ケア会議への参加:3地域ケアプラザ、5回
- ③地域ケアプラザ・旭区役所との巡回相談への参加: 4地域ケアプラザ、24回
- (5) 地域ぐるみの子育て支援として、子ども食堂、学習支援など旭区内における子どもが参加できる居場所リストを作成し、必要に応じて情報提供を行った。

(6) 区内子育て関係会議および学習会等に参加した。

【旭区子育て支援連絡会】

炼	目	程	6月20日(月)
第	場	所	旭公会堂 1号・2号会議室
	内	容	(1) 令和4年度活動紹介、構成委員紹介
			(2) 学習会(案)について
	田	程	2月24日(金)
第	場	所	旭区役所新館大会議室
2			(1) 令和4年度活動の振り返り
	内	容	(2) 自己紹介及び令和4年度活動報告
	F 1		(3)意見交換
			(4) 令和5年度子育て支援連絡会の活動予定

【旭区児童虐待·DV防止連絡会】

	日程	7月6日(水)	
第	場所	旭区役所新館大会議室	
1	内 容	(1)旭区の概要・子育てを取り巻く状況 等	
口		2) 西部児童相談所からの報告	
		(3)事例検討(~より良い支援のために~関係機関でできること)	

<基本目標Ⅲ>地域福祉保健の取組が拡がる仕掛けづくりの推進

第4期旭区地域福祉保健計画:目指す姿③ 「ひとりひとりが、自分らしくいられるまち」

1. 福祉教育の推進

地域共生社会の実現に向けて、様々な世代が福祉への意識を高められるよう関係機関および当事者団体との協働により、福祉教育に取り組んだ。(P42 参照)

(1) 福祉教育への相談対応

種別	依頼 件数 (件)	対応 件数 (件)	コマ数 (日)	調整数(回)	延べ 参加者数 (人)	内容
小学校	21	13	20	376	1, 199	聴覚障害理解、ボッチャ交流 他
中学校	2	1	5	68	118	認知症理解 他
高校	1	1	1	9	8	ボランティア、区社協について
その他	1	1	1	16	10	視覚障害者による講話
合計	25	16	27	469	1, 335	

≪協力団体≫順不同・敬称略

横浜市キャラバンメイト旭区ひまわりの会、横浜市聴覚障害者協会、View-Net 神奈川、 旭区視覚障害者福祉協会、旭区おりしす会、なかよし支援グループ、地域ケアプラザ 等

2. 旭区地域自立支援協議会への参加

障害児者が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、関係機関と連携し、その実現を目指した。

【各会議への参加】

会議名	日程
事務局会議	①5月10日(火) ②6月14日(火) ③7月12日(火)
	④8月9日(火) ⑤9月13日(火) ⑥10月11日(火)
	⑦11月8日(火) ⑧12月13日(火)
代表者会議	① 8月26日(金)
定例会	①4月20日(水) ②7月20日(水) ③10月19日(水)
相談連絡会	① 4月15日(金)
	①6月29日(水)②7月13日(水)③7月26日(火)
旭区地域生活支援	④8月15日(月)⑤8月22日(月)⑥9月12日(月)
フォーラム実行委員会	⑦9月27日(火)⑧10月26日(水)⑨11月2日(水)
	⑩11月25日(金)⑪11月30日(水)⑫12月23日(金)

【あっぱれフェスタの共催】

(共同募金) 80 千円【80 千円】

区内の障害者地域作業所の周知を目的として、オンラインにてパフォーマンスの映像配信、自主製品のインターネット販売等に協力した。

日程	2月13日(月)~3月17日(金)
場所	オンライン
内 容	・作業所製品販売(合同ネットショップを営業)
	・あっぱれチャンネル(障害当事者による舞台発表)

【旭区地域生活支援フォーラムへの共催】

障害理解への周知を目的に講演と事例発表・シンポジウムに協力した。

日程	12月10日(土)
場所	オンライン(ケアプラザ等でパブリックビューイングを実施)
内 容	① 基調講演『地域共生社会を創るために!』 講師:村木 厚子氏 ② シンポジウム『障害のある人の地域とのつながりを考える!~知的障害の ある当事者(2組)の暮らしを通して!~』

3. 孤立防止や社会とのつながりづくり

- (1)区内農家や、八百屋から野菜の提供を受け、生活にお困りの世帯等への「食」を通じた生活支援「孤立させない!『つながり食料支援事業』」(略称:つな食)を民生委員・児童委員と連携を密にして支援を継続した。(支援件数:15世帯)
- (2) 生活にお困りの方や地域から孤立しがちな方々を対象に、地区社協や地区民児協と連携し、食料等無料頒布会や相談会を実施し、地域とのつながりづくりを進めた。

【ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会】

	目	程	7月10日(日)
<i> </i>	場	所	旭区福祉保健活動拠点
第 1	主	催	旭区民生委員児童委員協議会、旭区社協、JA 横浜(協力)
	人	数	49 組
	内	容	①旭区産野菜、日用品の無料配布 ②無料お茶コーナー
			③プチ工作コーナー ④各種相談機関チラシの配布
	日	程	12月10日(土)
第	場	所	旭区福祉保健活動拠点
2	主	催	旭区民生委員児童委員協議会、旭区社協、JA 横浜(協力)
口	人	数	48 組
	内	容	①旭区産野菜、日用品の無料頒布 ②無料お茶コーナー
			③プチ工作コーナー ④各種機関チラシ等の配布





【各地区での食品等無料頒布会&生活相談会】

名	称	生活にお困りの皆さまへの「食料品等無料頒布会 ・生活相談会」
日	程	4月10日(日)
場	所	ショッピングタウンわかば
主	催	若葉台地区社協
共	催	若葉台連合自治会
協	力	若葉台地域ケアプラザ、若葉台地区民生委員児童委員協議会、旭区社協
人	数	新型コロナウイルス感染症拡大により 生活変化や日常生活に不安を抱
		える方 11 組
内	容	食料品・日用品・文具などの無料頒布と個別生活相談会
名	称	おたすけ無料頒布会および生活相談会
目	程	7月31日(日)
場	所	西ひかりが丘団地 公団集会所
主	催	上白根地区社協、旭区社協
共	催	上白根地区民生委員児童委員協議会
協	力	ひかりが丘地域ケアプラザ
人	数	新型コロナウイルス感染症拡大により生活の変化や日常生活に不安を
		抱える方 31 組
内	容	旭区産野菜・食品・日用品などの無料頒布と個別相談会
	日場主共協人 内名日場主共協人	日場主共協人 内名日場主共協人程所催催力数 容称程所催催力数

	名	称	~共に手をたずさえて~「くらし応援会」
	日	程	11月27日(日)
笹	場	所	笹野台会館
[野台地]	主	催	笹野台地区社協
地区	共	催	笹野台地区連合自治会
	協	力	笹野台地域ケアプラザ、旭区社協
	人	数	様々な理由により生活にお困りの方 16組
	内	容	食品・日用品などのお持ち帰りとくらし相談会
	名	称	生活に不安ある皆さまへの「食料品等無料頒布会 ・生活相談会」
	月	程	12月11日(日)
若	場	所	若葉台連合自治会館
若葉台地区	主	催	若葉台地区社協
地区	協	力	若葉台連合自治会、若葉台地区内単位自治会、若葉台地区民生委員児童
2			委員協議会、旭区社協
	人	数	様々な事情で生活にお困りの方 2組
	内	容	食料品・日用品・文具などの無料頒布と個別生活相談会
	名	称	「くらし応援会と相談会」
	目	程	1月29日(日)
希望	場	所	春ノ木会館
がが	主	催	希望が丘東地区社協、希望が丘東地区連合自治会、希望が丘東地区民生
丘			委員児童委員協議会
東地地	協	力	希望が丘中学校、東希望が丘小学校、中尾小学校、資源循環局旭事務所
区	後	援	今宿地域ケアプラザ、旭区社協
	人	数	コロナ禍や様々な理由により生活用品などにお困りの方 32 組
	内	容	食品・日用品・文具などの無料提供とくらし相談会
	名	称	ニコニコ笑顔「くらし応援会および生活相談会」
	日	程	2月26日(日)
鶴	場	所	鶴ヶ峰南住宅集会所
を修	主	催	鶴ヶ峰地区社協
地	協	力	鶴ヶ峰地区町内会連合会
区	後	援	鶴ヶ峰地域ケアプラザ、旭区社協
	人	数	コロナ禍や様々な理由により生活にお困りの方 59 組
	内	容	野菜・食品・生活用品などの無料配布と生活相談会

4. 寄付文化の醸成 (善意銀行の運営)

区民・団体・企業等からの寄付(金品・物品)を受け付けた。今年度は大口寄付が3件もあり、そのうちのひとつは基金を創設して、「あさひ子どもの未来応援助成金」制度を制定し、令和5年度より運用する。

なお、配分にあたっては、ボランティアセンター運営委員会に諮り、配分を行った。 ※金品寄付者については P43 参照。

【寄付金の受入】

繰越金(円)	寄付件数	寄付額(円)	配分額(円)	戻入額(円)	配分残(円)
4, 522, 261	31	69, 310, 649	417, 369	14, 561	23, 430, 102

[※]戻入はふれあい助成金配分団体より。配分残は基金へ5千万円を繰出後の額。

【子どもの未来応援基金】 50,000,000 円 (寄付金を充て創設)

【寄付金の配分】

	使途	件数	金額(円)	配分先
1	旭区社協独自助成	12	336, 000	地域での訪問活動や子ども・地域食堂、居
	金(地域の見守り			場所づくり等、気になる子ども、高齢者、
	支えあい助成金)			世帯等に対し、見守り活動を実施する団体
2	地域の見守り支え	1	5, 370	地域での訪問活動や見守り活動を実施す
	あい助成金事業費			る団体
3	つながり食料支援	1	75, 999	孤立や孤独による不安から民生委員の訪
	事業費			問を希望する方

【物品の受入】

寄付件数 39件 ※物品寄付者については P44 参照。

5. 広報・啓発

(共同募金) 2,480千円【2,750千円】

広く区民に向けて、地域共生社会の理解と関心を高められるよう、積極的な広報啓発 を行った。

(1)「あさひいきいき宣言(旭区社協だより)」の作成・発行

【あさひいきいき宣言】

年3回 93,000部 全戸配布

第 110 号 (8月発行)

特集:お互いに気にかけあう関係を広げるみんなの居場所

第 111 号 (11 月発行)

特集: ~ゆるやかな見守りから始めよう~旭区ご近助 ほっこり活動

第 112 号 (3月発行)

特集:地域で子どもを育てる



NO.110 号



NO.111 号



NO.112 号

(2)ホームページの運営、更新

ホームページの管理運営を行い、最新情報を発信 した。また、「旭区ボランティアセンターニュース」、 「旭区社協 会員ニュース」を新設した。

※ホームページ更新回数:31回 アクセス数:43,180 件



(3) Youtube チャンネル・公式 Twitter の開設

インターネット媒体による情報発信を実施した。

○掲載内容:第11回きらっとあさひ福祉大会

Youtube 更新回数 (限定公開も含む): 1回 Twitter 投稿数: 43件

(4)ロゴマークの活用

「地域共生社会の実現」をテーマとして引き続き掲げ、広く関係団体や区民に啓発した。



< 基 本 目 標 Ⅳ > 区 社 協 組 織 ・ 活 動 基 盤 の 整 備

(1) 区社協基盤整備

①正会員会員数 施設・団体(入会:0、退会:4)

【会員数】

種別	会員数	種別	会員数
第1種(施設)	79	第6種(ボランティア団体)	44
第2種(民児協)	20	第7種(福祉団体)	23
第3種(地区社協)	19	第8種(行政)	4
第4種(自治会・町内会)	19	第9種(学識)	2
第5種(当事者団体)	31	合意	÷:241

②替助会費の募集

各地区連合自治会町内会の協力のもと各地区社協と協働で実施した。

○総額:5,141,610 円(19 地区総額・目安額:1 世帯 70 円)

③福祉基金の積立・活用

地域の福祉保健活動の財源を今後も確保するため、福祉基金の積立と運用を行った。また、地域福祉活動の助成金の原資として福祉基金の活用を行った。

○基本原資(令和5年3月31日時点)

公共債	30, 000, 000
定期・定額貯金	17, 855, 723
普通預金	88, 300, 000
合計	136, 155, 723

※普通預金の一部は、公共債購入または定期預金に移し替えを予定

○令和4年度運用収入

福祉基金運用収入	127, 643

○令和4年度サービス区分間繰入金支出(助成金への活用)

福祉基金繰入金支出 2,250,152

④市民からのご意見、苦情解決への対応 市民からのご意見 0件 苦情 0件

(2) 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催

【理事会】5回 ※場所は旭区福祉保健活動拠点

上生于	云】 3 四 次 %	7月14.旭区佃址床庭伯别拠点
	日時	6月3日(金)
	人数	9人(定数11人)、監事3人
第	内 容	(1) 横浜市旭区社会福祉協議会 令和3年度事業報告及び収入
1		支出決算報告について
日日		(2) 評議員選任候補者の推薦について
		(3) 評議員選任・解任委員会の招集について
		(4) 定時評議員会の招集について
	結 果	(1)~(4) 承認された。
	日時	9月6日(火)
	人数	8人(定数:11人)、監事2人
第	内 容	(1) 令和4年度 横浜市旭区社会福祉協議会 一般会計収入支出
2		補正予算(案)について
		(2)旭区社会福祉協議会「外出支援サービス・送迎サービス事業」
		の今後について
		(3) 評議員会の招集について
	結 果	(1)~(3) 承認された。
第	日時	11月21日(月)
3	人数	8人(定数:11人)、監事2人
回	内 容	(1) 令和4年度 横浜市旭区社会福祉協議会 表彰審査について
	結 果	(1) 承認された。
	日時	1月26日(木)
	人数	8人(定数:11人)、監事2人
第	内 容	(1) 令和4年度 一般会計収入支出補正予算(案)について
		(2)新『福祉基金』設置規程の制定
4		(3)保有個人データの開示等の請求に関する規程の一部改正に ついて
口		(4)第3回評議員会の書面開催について
	結果	(1)~(4) 承認された。

	日時	3月16日(木)
	人 数	9人(定数:11人)、監事3人
	内 容	(1) 令和4年度 一般会計収入支出補正予算(案) について
第		(2) 令和5年度 横浜市旭区社会福祉協議会 事業計画(案)およ
5		び収入支出予算(案)について
り 回		(3) 令和5年度 役員等賠償補償(損害責任保険)の加入内容に
		ついて
		(4) 第4回評議員会の招集について
	結 果	(1)~(4) 承認された。

【評議員会】4回 ※場所は旭区福祉保健活動拠点

	_
日時	6月23日(木)
人数	評議員 20 人(定数:23人)、理事(会長)1名、監事3名
内 容	(1)横浜市旭区社会福祉協議会 令和3年度事業報告および収入
	支出決算について
	(2) 理事の選任について
	(3)経理規程の改正について
結 果	(1)~(3)承認された。
日時	9月27日(火)
人数	評議員 17 人(定数:23 人)、理事(会長)1名、監事1名
内 容	(1) 令和4年度横浜市旭区社会福祉協議会 一般会計収入支出
	補正予算(案)について
	(2)旭区社会福祉協議会「外出支援サービス・送迎サービス事業」
	の今後について
結 果	(1)(2) 承認された。
人数	新型コロナウイルス感染拡大防止のため「決議の省略」にて実施。
	評議員 23 人(定数:23 人)
内 容	(1) 令和4年度 一般会計収入支出補正予算(案) について
結 果	3月3日、全員一致により承認された。
日時	3月24日(金)
人数	評議員 17 人(定数:23 人)、理事(会長)1名、監事3名
内 容	(1) 令和4年度 一般会計収入支出補正予算(案)について
	(2) 令和5年度 横浜市旭区社会福祉協議会事業計画(案)およ
	び収入支出予算(案)について
結 果	(1)(2)承認された。
	人内 結日人内 結人 内結日人内 数容 果時数容 果数容果時数容

【評議員選任・解任委員会】1回 ※場所は旭区福祉保健活動拠点

	日時	6月8日(水)
第	人数	4人(定数:4人)
回	内 容	評議員の選任について
	結 果	承認された。

【監事監査会】1回 ※場所は旭区福祉保健活動拠点

日	時	5月26日(木)
人	数	3人
内	容	(1) 令和3年度の業務監査 (2) 令和3年度の財務監査
結	果	(1)(2) 適正と認められた。

【業者選定委員会】2回 ※場所は旭区福祉保健活動拠点

	日時	7月15日(金)
第	人数	委員3人
1	内 容	(1)日本赤十字社 神奈川県支部 横浜市地区本部 旭区地区委員会
口		軽貨物自動車(1台)購入契約について
	結 果	(1)承認された。
	日時	2月3日(金)
	人数	委員3人
第	内 容	(1)令和5年度 広報紙「あさひいきいき宣言」の発行に伴う印刷
2		業務委託契約について
口		(2) 令和5年度 旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」清掃業務委
		託契約について
	結 果	(1)(2) 承認された。

【民生委員児童委員分科会】

会長会及び正副会長、監事、主任児童委員代表が参加する企画委員会に事務局次長、 1層生活支援コーディネーターが参加し、事業について企画段階から参加した。

(区民生委員児童委員協議会会長会は事務局長と1層生活支援コーディネーターが出席) また、区民生委員児童委員協議会主催研修の企画・運営に協力した。

	日時	ŕ	4月14日(木)
	場所	Í	旭区役所新館大会議室
	人数	ζ	20 人
第	内 容	12	(1)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び希望が丘東地区くら
1			し応援会と相談会、鶴ヶ峰地区ニコニコ笑顔暮らし応援会及び生
口			活相談会の来場者の情報共有について
			(2)孤立させない!「つながり食料支援事業」について
	結 果	Ę	(1)(2)説明した。

第 場所 旭区役所新飲大会議室 2 人数 40人 内容 (1)令和4年度共同募金「赤い羽根街頭募金」の日程について 結果 (1)説明した。 日時 6月9日(木) 場所 旭公会堂 1号・2号会議室 第 人数 20人 内容 (1)ひとり親家庭向け旭区座野菜無料頒布会について (3)令和4年度共同募金「赤い羽根街頭募金」の日程について (3)令和4年度共同募金「赤い羽根街頭募金」の日程について 第 場所 旭区役所新館大会議室 4 人数 20人 四 内容 (1)旭区地域福祉保健計画推進研修について 結果 (1)配区地域福祉保健計画推進研修について 糖果 (1)加区地域福祉保健計画推進研修について (2)ひとり親家庭向け地区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会と当体系のの表別を担じていて (2)ひとり親家庭向け地区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会及び生活相談会の来場者の情報共有について 第 場所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 第 日時 10月13日(木) 場所 地区役所新館大会議室 6 日内容 (1)令和4年度未い羽根街頭募金の結果報告について (2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」の配布について(依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援部録表表整備状況報告」の現場について、(4)ひとり親家庭向け等地区産野菜の無料頒布会について、(4)ひとり親家庭向け等地区産野菜の無料頒布会について、(4)ひとり親家庭向け等地区産野菜の無料頒布会について、(4)ひとり親家庭向け等地区産野菜の無料頒布会について、(4)ひとり親家庭向け等地区産野菜の無料頒布会について、(4)ひとり親家庭向け等地区産野菜の無料頒布会について、(4)ひとり親家庭向け等地区産野菜の無料頒布会について、(4)のとりの経済を持足が開発を表していた。(4)のとりの、(4)のは		D	吽	5月12日(木)	
2	<i>55</i> -	日 +8.	時 		
四 内 容					
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##		-			
田 時 6月9日(木)					
# 所 旭公会堂 1号・2号会議室					
第 人数 20人 3 内容 (1)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会について(2)令和3年度旭地域福祉マイスター養成講座実施結果について(3)令和4年度共同募金「赤い羽根街頭募金」の日程について結果(1)~(3)説明した。 6 日時 7月8日(金) 場所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 内容 (1)旭区地域福祉保健計画推進研修について結果(1)説明した。 日時 9月13日(火) 場所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 内容 (1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について(2)ひとり親家庭向け地区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会及び生活相談会の来場者の情報共有について結果、(1)(2)説明した。 店果 (1)(2)説明した。 事所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 第所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 第 (1)令和4年度赤い羽根街頭募金の結果報告について(2)リーフレット「生活福祉資金借受世帯の引継ぎ実施について」の配布について(依頼)(3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の提出について(4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について結構、果(1)~(4)説明した。 結果 (1)~(4)説明した。 日時 11月10日(木)					
内容	kaka		· ·		
回					
(3)令和4年度共同募金「赤い羽根街頭募金」の日程について 結 果 (1)~(3) 説明した。 日 時 7月8日(金) 場 所 旭区役所新館大会議室 4 人 数 20人 四 内 容 (1)旭区地域福祉保健計画推進研修について 結 果 (1)説明した。 日 時 9月13日(火) 場 所 旭区役所新館大会議室 人 数 20人 内 容 (1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について (2)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会・生活相談会の来場者の情報共有について 結 果 (1)(2)説明した。 日 時 10月13日(木) 場 所 旭区役所新館大会議室		内	谷		
## 果 (1)~(3) 説明した。 日 時 7月8日(金) 場 所 旭区役所新館大会議室 人 数 20人 内 容 (1)旭区地域福祉保健計画推進研修について 結 果 (1)説明した。 日 時 9月13日(火) 場 所 旭区役所新館大会議室 人 数 20人 内 容 (1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について (2)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会・生活相談会の来場者の情報共有について (1)(2)説明した。 日 時 10月13日(木) 場 所 旭区役所新館大会議室 人 数 20人 (1)令和4年度赤い羽根街頭募金の結果報告について (2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」 の配布について (依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の 提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結 果 (1)~(4)説明した。 日 時 11月10日(木)	旦				
第 所 旭区役所新館大会議室 4 人 数 20人 四 内容 (1)旭区地域福祉保健計画推進研修について 結果 (1)説明した。 日 時 9月13日(火) 場所 旭区役所新館大会議室 人 数 20人 内容 (1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について (2)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等 無料頒布会・生活相談会の来場者の情報共有について (1)(2)説明した。 日 時 10月13日(木) 場所 旭区役所新館大会議室 人 数 20人 第 所 旭区役所新館大会議室 人 数 20人 (1)令和4年度赤い羽根街頭募金の結果報告について (2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」 の配布について (依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の 提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結果 (1)~(4)説明した。 お 果 (1)~(4)説明した。 日 時 11月10日(木)		ر دار			
場 所 旭区役所新館大会議室					
4					
内容 (1)旭区地域福祉保健計画推進研修について 括 果 (1)説明した。 日 時 9月13日(火) 場 所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 内容 (1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について (2)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会・生活相談会、上白根地区おたすけ無料頒布会及び生活相談会の来場者の情報共有について 括 果 (1)(2)説明した。 日 時 10月13日(木) 場 所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 (1)令和4年度赤い羽根街頭募金の結果報告について (2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」の配布について(依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結 果 (1)~(4)説明した。 日 時 11月10日(木)	第	場	· ·		
### ### ### ### #####################	4			7.1	
## 15 日 時 9月13日(火) ## 75 世紀 20人 内 容	口				
# 所 旭区役所新館大会議室		結	果	(1)説明した。	
第5回 人数 20人 内容 (1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について (2)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等 無料頒布会・生活相談会、上白根地区おたすけ無料頒布会及び生活相談会の来場者の情報共有について 結果 (1)(2)説明した。 目時 10月13日(木) 場所 旭区役所新館大会議室 人数 20人 (1)令和4年度赤い羽根街頭募金の結果報告について (2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」の配布について(依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結果 (1)~(4)説明した。 おお また (1)~(4)説明した。 日時 11月10日(木)		日	時	9月13日(火)	
内容		場	所	旭区役所新館大会議室	
内容	笙	人	数	20 人	
(2)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等無料頒布会・生活相談会、上白根地区おたすけ無料頒布会及び生活相談会の来場者の情報共有について 結果 (1)(2)説明した。		内	容	(1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について	
無料頒布会・生活相談会、上自根地区おたすけ無料頒布会及び生活相談会の来場者の情報共有について				(2)ひとり親家庭向け旭区産野菜無料頒布会及び若葉台地区食料品等	
### ### ### #########################				無料頒布会・生活相談会、上白根地区おたすけ無料頒布会及び生活	
日 時 10月13日(木)				相談会の来場者の情報共有について	
場所 旭区役所新館大会議室		結	果	(1)(2)説明した。	
大数 20 人		目	時	10月13日(木)	
(1)令和4年度赤い羽根街頭募金の結果報告について (2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」 の配布について(依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の 提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結果 (1)~(4)説明した。 日時 11月10日(木)		場	所	旭区役所新館大会議室	
(2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」 の配布について(依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の 提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結果 (1)~(4)説明した。 日時 11月10日(木)		人	数	20 人	
(2)リーフレット「生活福祉資金」借受世帯の引継ぎ実施について」 の配布について(依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の 提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 括 果 (1)~(4)説明した。 日 時 11月10日(木)	笙			(1)令和4年度赤い羽根街頭募金の結果報告について	
回 内容 の配布について(依頼) (3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の提出について 提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結果 (1)~(4)説明した。 日時 11月10日(木)				(2)リーフレット「生活福祉資金 借受世帯の引継ぎ実施について」	
(3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の 提出について (4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について 結果 (1)~(4)説明した。 日時 11月10日(木)		内	灾	の配布について(依頼)	
<td color="2" color<="" rowspan="2" td=""><td></td><td>r j</td><td>47</td><td>(3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の</td></td>	<td></td> <td>r j</td> <td>47</td> <td>(3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の</td>		r j	47	(3)令和3年度「生活福祉資金借受世帯支援記録表整備状況報告」の
結果 (1)~(4) 説明した。 日時 11月10日(木)					提出について
日 時 11月10日(木)				(4)ひとり親家庭向け等旭区産野菜の無料頒布会について	
		結	果	(1)~(4)説明した。	
第 場 所 旭区役所新館大会議室		日	時	11月10日(木)	
	第	場	所	旭区役所新館大会議室	
7 人数 20人	7	人	数	20 人	
回 内容 (1)令和4年度旭区地域福祉保健計画推進研修について	回	内	容	(1)令和4年度旭区地域福祉保健計画推進研修について	
(2)令和4年度民生委員活動費(生活福祉資金)の交付について				(2)令和4年度民生委員活動費(生活福祉資金)の交付について	

	結 果	(1)(2)説明した。
	日時	12月12日(月)
	場所	旭区役所新館大会議室
第	人 数	20 人
8	内 容	(1)生活福祉資金貸付事業ハンドブックの配付について
口		(2)令和4年度 生活福祉資金 新任民生委員研修会 開催のお知ら
		せおよび取りまとめについて
	結 果	(1)(2)説明した。
	日時	3月9日(木)
第	場所	旭区役所新館大会議室
9	人数	20 人
口	内 容	(1)孤立させない!「つながり食料支援事業」について
	結 果	(1)説明した。

【地区社会福祉協議会分科会】

グループワーク等を通じて、各地区の取組状況について意見交換・情報交換を行った。

第 1	日時	5月30日(月) ①13:00~14:30 ②15:00~16:30
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人 数	①10 地区 16 人 ② 9 地区 16 人
	内 容	1. 議題・事務連絡等
		(1) 本会評議員候補者の推薦について
		(2) 令和4年度 地区社協分科会について
		(3) 令和4年度 地区社協活動費、地区社協状況表について
口		(4) 令和4年度 赤い羽根共同募金について
		(5) 旭区内食品等無料頒布会・相談会活動報告、今後の予定
		(6) 令和3年度 旭地域福祉マイスター養成講座の報告
		2. 動画視聴、意見交換
		テーマ「課題を抱えている人や孤立をしている人との関わり」
	日時	7月29日(金)
		$113:00\sim14:30$ $215:00\sim16:30$
	場所	旭区福祉保健活動拠点
	人数	① 9 地区 14 人 ② 8 地区 14 人
第	内 容	1. 連絡事項・活動報告
		(1)令和4年度 助成金決定団体一覧について
2		(2) 令和4年度 旭区地域福祉保健計画推進研修会について
口		(3)地区活動について(旭区内食品等無料頒布会等)
		2. 活動事例紹介、意見交換
		テーマ:「気づきの共有と話し合いの場づくり」
		事例紹介:瀬谷区宮沢地区社協会長 小島 進氏、
		事務局長清水敬友氏
		瀬谷区社協地区担当 門脇 明日美氏

	日	時	11月29日(火)14:00~16:30
	場	所	旭区福祉保健活動拠点
	人	数	19 地区 31 人、講師 1 人、ゲストスピーカー 2 人
	内	容	1. 連絡事項・活動報告
			(1)第11回 きらっとあさひ福祉大会社会福祉功労表彰 受賞者決
第			定について
3			(2)第15回旭区地域生活支援フォーラム、第7回よこはま地域福祉 フォーラムについて
口			(3)地区活動について(万騎が原地区、笹野台地区)
			2. 講義、事例紹介、グループに分かれて意見交換
			テーマ:「旭区で行われている ご近助ほっこり活動」
			講 師 : 横浜創英大学 平野 友康氏
			事例紹介:市沢町南自治会 田尻 瑞雄氏
			左近山地域ケアプラザ
			生活支援コーディネーター 鈴木 健太郎氏
	日	時	1月27日(金)13:30分~16:00
	場	所	旭区福祉保健活動拠点
	人	数	19地区社協33人、ゲストスピーカー1人
	内	容	1. 連絡事項・活動報告
<i>55</i>			(1) 令和5年度 地区社協活動費 (市社協・区社協) について (2) 第11回 きらっとあさひ福祉大会 (2/11開催) について
第			(2) 第11回 さらつとめさい福祉人会 (2/11開催) について (3) ご近助 ほっこり活動取組紹介 (旭北地区)
4			(4) 黄色と緑色の缶バッジ活動報告(若葉台地区)
口			(5) 今後開催予定の食品等頒布会について(希望が丘東地区、
			鶴ヶ峰地区)
			2. 講義、グループに分かれて情報交換
			テーマ:「活動資金(賛助会費)を活かす地区社協の役割について」
			ゲストスピーカー:横浜市社会福祉協議会 地域活動部 市民活動支援課
			ヨコ寄付推進担当課長 舟田 泰久氏
	月	程	3月23日 (木) 14:00~16:00
	場	所	旭区福祉保健活動拠点
	人	数	19地区社協33人
第	内	容	1. 次期役員、委員の選出について
5			(1)地区社協活動費(市社協/区社協)の提出について
			(2) 令和5年度 旭区社協 助成金・補助金情報一覧について (3) 令和5年度 地区社協状況書について
口			(4) 令和5年度 地区社協分科会のスケジュールについて
			(4) 7和3 中 及 地区区協力相互のハブンユ ル に JV で (5) その他
			区社協HP更新、LINEを活用した情報交流、配布資料説明等

2. グループに分かれての情報交換(フリートーク)

テーマ:①ご近助 ほっこり活動 ②食品等頒布会・相談

③イベントの実施状況 ④子どもにまつわる活動





【地域組織分科会】

会議に出席し、各地区連合会長との連携を深めた。

(区連合町内会自治会連絡会定例会への事務局長が出席)

	日	時	4月18日(月)
第 1 回	· ·		
	場	所	旭区役所 新館大会議室
	人	数	19 人
	内	容	(1)「あさひいきいき宣言(旭区社協だより)」の配布及び配布謝金の免
			除について
			(2)令和4年度日本赤十字社会員増強運動(会員募集)及び令和4年度
			旭区更生保護協会会費の納入について
			(3)ゆうちょ銀行におけるサービス料金等の新設及び改定に伴う各種
			募金等の現金振込にかかる料金の加算について
	結	果	(1)(2) 承認された。(3) 次月以降の協議案件となった。
	日	時	5月18日(水)
/ 5/5	場	所	旭公会堂講堂
第 2	人	数	19 人
	内	容	(1)第11回きらっとあさひ福祉大会の開催日程について
			(2)地域福祉マイスター講座のご報告について
	結	果	(1)情報提供した。(2)報告した。
	日	時	6月17日(金)
第	場	所	旭区役所 新館大会議室
第 3	人	数	19 人
。 回	内	容	(1)令和4年度共同募金運動資材調査について
쁘			(2)第72回'社会を明るくする運動'実施に伴うポスター掲示について
	結	果	(1)(2) 承認された。
第 4 回	月	時	7月19日(火)
	場	所	旭公会堂講堂
	人	数	19 人
	内	容	(1)旭区地域福祉保健計画研修「誰かに寄り添える地域を目指して」に
			ついて

			(2)広報紙「あさひいきいき宣言 110 号」の戸別世帯配布について
	結	果	(1) 情報提供した。(2) 承認された。
第 5 回	日	時	8月19日(金)
	場	所	旭公会堂講堂
	人	数	19 人
	内	容	依頼及び説明事項なし
	日	時	9月16日(金)
第	場	所	旭区役所 新館大会議室
6	人	数	19 人
口	内	容	(1)令和4年度共同募金運動へのご協力について
	結	果	(1)承認された。
	目	時	10月18日(火)
	場	所	旭区役所 新館大会議室
第	人	数	19 人
7	内	容	(1)令和4年度旭区地域福祉保健計画推進研修会について
口			(2)広報紙「あさひいきいき宣言 111 号」の戸別世帯配布について
			(3)広報紙「保護司会だより旭」の配布について
	結	果	(1) 報告した。(2)(3) 承認された。
第	日	時	11月18日(金)
8	場	所	旭区役所 新館大会議室
回回	人	数	19 人
	内	容	依頼及び説明事項なし
	日	時	12月19日(月)
	場	所	旭区役所 新館大会議室
第	人	数	19 人
9	内	容	(1)日本赤十字社会費納入時にゆうちょ銀行を利用した自治会町内会
口			への振込手数料の一部支払いについて
			(2)第11回きらっとあさひ福祉大会について
	結	果	(1)(2) 承認された。
第	日	時	1月18日(水)
10	場	所	旭区役所 新館大会議室
旦	人	数	19人
	内	容	依頼及び説明事項なし
	日	時	2月17日(金)
<i>55</i>	場	所	旭区役所 新館大会議室
第	人	数	19人
11	内	容	(1)令和5年度共同募金運動への協力依頼について
口			(2)令和5年度日本赤十字社会員増強運動(会費募集)にかかる必要資 材等のアンケートについて
			(3)令和5年度社会福祉協議会賛助会費募集へのご協力について
			(3/74) 3 十段任玄惲性励餓玄須切云貝券朱へのこ 励力にづいし

		(4)広報紙「あさひいきいき宣言 112 号」の戸別世帯配布について
	結 果	(1)~(4) 承認された。
	日時	3月17日(金)
第	場所	旭公会堂講堂
12	人数	19 人
	日 程	(1)令和5年度日本赤十字社会費募集について
口		(2)令和4年度日本赤十字社会費募集結果報告について
	結 果	(1) 承認された。(2) 報告した。

(3)社会福祉功労表彰

長年にわたり、旭区において地域福祉の推進に携わってこられた個人・団体の功績を たたえ、地域福祉の一層の充実を図るため、令和4年度旭区社会福祉協議会社会福祉功 労表彰を実施した。(敬称略)

≪地域福祉功労(8個人1団体)≫

萩原 康男、大浦 保子、河住 明美子、野口 喜代江、鈴木 暎子、斉田 登世子 原 誠一、松村 悦子、おこじょ茶屋

≪寄付金品功労(1個人4団体)≫

二宮 瑳枝子、株式会社 清光社、株式会社清水総合ビジネス、神奈川県理容生活衛生 同業組合旭支部、旭ジャズまつり実行委員会

≪特別功労(5名)≫

秋澤 和己、中川 裕子、多勢 信一郎、口田 文男、柏木 勝彦

受賞者へは表彰状と障害者地域作業所製品の詰め合わせを記念品として贈呈した。

(4) 災害ボランティア連絡会の活動支援

災害時のボランティアコーディネートを円滑に行うための啓発・人材育成・関係団体 とのネットワーク構築を担う組織「旭区災害ボランティア連絡会」役員会や、各訓練等に 参加し、情報共有及び活動支援を行った。

また、ICT の活用を目指し、災害ボランティアセンター運営をはじめとした災害時に活用する情報共有システム等の構築を進めるため、横浜市社会福祉協議会の災害ボランティアプロジェクトに参加した。

(5) コンプライアンスの推進、人材育成

- ① コンプライアンスの推進のため、区社協内部で発生した事件・事故、事務処理ミス やヒヤリハットを職員会議や朝礼等にて共有し、再発防止策を検討共有した。
 - ・ヒヤリハット 28件
- ② 社会福祉人材の養成のために、社会福祉士援助実習を受け入れた。 東洋大学社会学部学生 1人(7月1日~9月30日のうち24日間)

(6) 地域福祉関連団体との連携

①本会事業の目的を達成するために、申請のあった各団体活動に対し、共催・後援した。 (共催: 3件、後援: 9件)

	項目	事業名	主催者名	内容
1	後援	'22 横浜旭ジャズまつり YOKOHAMA SWING EMOTHION VOL. 31	旭ジャズまつ り実行委員会	期日:7月31日(日) 場所:こども自然公園野球場 内容:野外ジャズイベント
2	後援	こども夏休みスペシャ ル	旭区市民活動 生涯学習アド バイザークラ ブ	期日:7月23日(土)20日(土) 場所:ぱれっと旭・みなくる 内容:小学生を対象とした講座
3	共催	今こそ聞きたい! SDGs の基礎研修	横浜市社会福祉協議会 ウィリンク*横浜	期日:8月3日(水) 場所:旭区福祉保健活動拠点 内容:講義・事例紹介等
4	後援	全建総連神奈川土建第 45 回住宅デー	神奈川土建 一般労働組合 横浜西支部	期日:10月23日(日) 場所:中希望が丘くすのき公園 神奈川土建横浜西支部 内容:住宅相談、チャリティー活 動(包丁研ぎ、まな板削り)
5	後援	希望が丘南地区クリー ン活動	希望が丘南 地区社会福祉 協議会	期日:12月4日(日) 場所:善部小学校校庭及び希望が 丘南地区周辺 内容:美化・清潔保持イベント
6	共催	第 15 回旭区地域生活支 援フォーラム	旭区地域自立 支援協議会	期日:12月10日(土) 場所:オンライン 内容:基調講演・シンポジウム
7	後援	K. K ネットまつり	希望が丘南 地区子育て応 援ネットの会 (K. Kネットの会)	期日:12月11日(日) 場所:希望が丘地区センター 内容:親子向けクリスマス会
8	後援	くらし応援会と相談会	希望が丘東地 区社会福祉協 議会	期日:1月29日(日) 場所:春の木会館 内容:食品・日用品無料頒布会、 相談会
9	後援	知的障害者ガイドヘルパー研修	一般社団法人あおばの虹	期日:2月11日(土・祝) 場所:ぱれっと旭 内容:ガイドヘルパー育成研修
10	共催	第9回あっぱれフェス タ	旭区地域自立 支援協議会	期日:2月13日(月) ~3月17日(金) 場所:オンライン 内容:オンラインによるショップ、 イベント実施
11	後援	くらし応援会および生 活相談会	鶴ヶ峰地区社 会福祉協議会	期日:2月26日(日) 場所:鶴ヶ峰南住宅集会所 内容:食品・日用品無料頒布会、 相談会
12	後援	第 33 回旭区舞踊協会 チャリティ発表会	旭区舞踊協会	期日:令和5年5月27日(土) 場所:旭公会堂 内容:日本舞踊の発表・来場者に よる募金を本会へ寄付

②各種団体の事務局を担った。

ア 神奈川県共同募金会旭区支会

一般募金・年末たすけあい募金募集において、18,546,274円ものご協力をいただいた。お預かりした募金は神奈川県共同募金会に全額送金した。旭区内ではボランティア活動や地域活動の運営費に活用する。

イ 日本赤十字社神奈川県支部 横浜市地区本部 旭区地区委員会

日赤会費募集には、11,219,086 円ものご協力をいただいた。日赤神奈川県支部 に全額送金した。また、区内での火災等に対する見舞金等を支出した。

ウ 旭保護司会

犯罪や非行をした人に対する更生活動を通して地域社会の理解を深め、犯罪や 非行を未然に防ぐ活動を進める保護司活動を支援した。

工 旭区更生保護女性会

女性の立場から犯罪や非行を未然に予防し、明るい社会づくりを進める更生保 護活動を支援した。

才 旭区更生保護協会

更生保護活動を行う団体への活動費助成及び、犯罪や非行のない街づくりを目指す「旭区社会を明るくする運動」等の実施のため募集した会費は 675,657 円になった。社会を明るくする運動は 7月 15日(金)に予定していたが、突然の雷雨に見舞われ中止となった。啓発資材は旭ふれあい区民まつり等にて配布した。

カ 旭区チャリティーゴルフ大会実行委員会

令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、旭区チャリティーゴルフ大会実行委員会での協議により、チャリティーゴルフ大会は中止とした。

また、これまで大会を実施していた会場の利用が困難となり、代替案を検討したが、令和4年度をもって終了することになった。

令和4年度 あさひふれあい助成金等 助成団体一覧

【あさひふれあい助成金 要援護者支援区分】

No.	団体名	申請区分	助成額(円)
1	さえずり	集いの場活動	400,000
2	いきいき	集いの場活動	300,000
3	子育て応援サークル スタイルきっず	集いの場活動	300,000
4	サロンあさひ	集いの場活動	180,000
5	えくぼ	集いの場活動	180,000
6	フリーハウス川井「わいが家」	集いの場活動	120,000
7	旭北第2ふれあい昼食会	集いの場活動	80,000
8	第2あゆみ会	集いの場活動	80,000
9	旭北第4ふれあい昼食会	集いの場活動	80,000
10	きっさプルメリア	集いの場活動	80,000
11	今宿すみれ会	集いの場活動	80,000
12	今宿東町お茶のみサロン「ひなた」	集いの場活動	80,000
13	第2鶴の会	集いの場活動	80,000
14	万騎が原おたのしみ会	集いの場活動	80,000
15	第4鶴の会	集いの場活動	80,000
16	ほほえみ会	集いの場活動	80,000
17	旭北第 ふれあい昼食会	集いの場活動	80,000
18	みなとの茶店	集いの場活動	80,000
19	今宿東町老人昼食会	集いの場活動	80,000
20	旭中央つぶらの会	集いの場活動	80,000
21	みなまきよこ連	集いの場活動	80,000
22	おふくろの味サロン	集いの場活動	80,000
23	ワンコインカフェ吹上の会	集いの場活動	80,000
24	プログラミングこどもサロン	集いの場活動	80,000
25	萠ぎ会	集いの場活動	80,000
26	白根ふれあい昼食会	集いの場活動	80,000
27	まきラボ子ども文庫	集いの場活動	80,000
28	若葉台北自治会高齢者見守り活動「サロン若北」	集いの場活動	80,000
29	希望が丘松の会	集いの場活動	80,000
30	かるがもサロン	集いの場活動	80,000
31	サロンふるさと	集いの場活動	80,000
32	希望が丘・希望が丘南地区子育で応援ネットの会(K.K.ネットの会)	集いの場活動	80,000
33	今宿地区中学生ボランティア活動実行委員会	集いの場活動	80,000
34	笹野台子育でサロン	集いの場活動	70,000
35	つづきの会	集いの場活動	64,000
36	親子サロン	集いの場活動	40,000
37	A2ライン	集いの場活動	60,000

No.	団体名	申請区分	助成額(円)
38	お茶べりサロン さんさん	集いの場活動	80,000
39	子育てサロン笑顔	集いの場活動	50,000
40	旭南部地区子育て地域サロンMaMa♡Kids	集いの場活動	30,000
41	旭南部地区お茶のみ地域サロン ほっと	集いの場活動	35,000
42	子育てさろん ぽっかぽか	集いの場活動	40,000
43	すずらん会	集いの場活動	40,000
44	みんきちcafé	集いの場活動	40,000
45	桐が作ほっと	集いの場活動	30,000
46	かみふうせん	集いの場活動	30,000
47	サロンさくら会	集いの場活動	50,000
48	今宿小学校放課後自習室委員会	集いの場活動	76,000
49	スマイルカフェ	集いの場活動	80,000
50	和&輪	集いの場活動	40,000
51	はなみずきの会	集いの場活動	80,000
52	ふらっとカフェさくら	集いの場活動	50,000
53	サロン孫子老	集いの場活動	180,000
54	ちょこっと応援団	家事•生活支援活動	160,000
55	旭ふれあいコール	家事•生活支援活動	100,000
56	若葉台なんでも相談	家事•生活支援活動	50,000
57	ちょこっとボランティアかわい	家事•生活支援活動	80,000
58	リトルサービス	家事•生活支援活動	50,000
59	キャッツハンズクラブ	家事•生活支援活動	50,000
60	しらね相友さくら会	家事•生活支援活動	80,000
61	ボランティア配食グループ虹	配食活動	300,000
62	おべんとう ひよどり	配食活動	300,000
63	わかたけの会	配食活動	160,000
64	宅配ほほえみ	配食活動	160,000
65	お元気会	配食活動	80,000
66	特定非営利活動法人 あさひ	送迎活動	350,000
67	特定非営利活動法人 たちばな福祉会	送迎活動	300,000
68	NPO法人いっぱい若葉台事業所 のこのこの会	送迎活動	300,000
69	特定非営利活動法人 オールさこんやま	送迎活動	250,000

【あさひふれあい助成金 障害児者支援区分】

No.	団体名	申請区分	助成額(円)
1	ハーモニカクラブあすなろ	障害児者支援活動·当事者活動	40,000
2	NPO法人クラブハウス二俣川(精神障がい者就労支援事業所アレビアン)	障害児者支援活動・当事者活動	100,000
3	なかよし支援グループ	障害児者支援活動・当事者活動	100,000
4	特定非営利活動法人 打鼓音	障害児者支援活動・当事者活動	150,000
5	失語症 旭区友の会 言喜の会	障害児者支援活動・当事者活動	40,000
6	こどもサッカー教室	障害児者支援活動・当事者活動	60,000
7	ひよこの会	障害児者支援活動·当事者活動	60,000
8	ひまわり会	障害児者支援活動・当事者活動	60,000
9	Blue lace~ブルーレース~	障害児者支援活動・当事者活動	60,000
10	おりしす会	障害児者支援活動・当事者活動	30,000
11	トット&ポッポ	障害児者支援活動·当事者活動	60,000
12	きらっとハピネス	障害児者支援活動・当事者活動	50,000
13	朗読録音ボランティア なみの会	視覚•聴覚障害者支援活動	50,000

860,000

総額(円):

【あさひふれあい助成金】福祉のまちづくり区分

【あさ	びふれあい助成金】福祉のまちづくり区分	総額(円):	840,000
No.	団体名	申請区分	助成額(円)
1	ホッと・ミュージック	高齢者	40,000
2	若葉台リンク	その他	40,000
3	男の元気食堂	高齢者	40,000
4	旭区ひまわりの会	その他	40,000
5	なかおバタフライガーデンの会	子ども	40,000
6	若葉台市民図書館SOLAおはなし会	その他	40,000
7	カフェボラふたまたがわ	その他	40,000
8	ぽろろん座	その他	40,000
9	親子グループ遊	子ども	40,000
10	特定非営利活動法人 神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク	その他	40,000
11	日本語ボランティア「虹の会」	その他	40,000
12	ぱれっと旭おもちゃ病院	子ども	40,000
13	つながりの丘	高齢者	40,000
14	旭区精神障害者家族会(あけぼの会)	障害者	40,000
15	コーヒーボランティア ペリゴール	その他	40,000
16	表現のチカラ	高齢者	40,000
17	JUMP★UP-KIDS	子ども	40,000
18	心結	その他	40,000
19	笹野台地区ささえあい連絡会Aグループ	その他	40,000
20	8棟助け合い(樹木・花壇ボランティア)	その他	40,000
21	白根サロン	その他	40,000

【あさひふれあい助成金 新規立ち上げ団体】

]	No.	団体名	申請区分	助成額(円)
	1	らんらん食堂	集いの場活動	40,000

40,000

343,567

総額(円):

総額(円):

【旭区社協独自助成金 地域の見守り支えあい活動】

【旭日	区社協独自助成金 地域の見守り支えあい活動】	総額(円):	336,000
	団体名	実施事業	助成額(円)
1	子ども青空キッチン「グリーン・グリーン」	子ども食堂	30,000
2	スノードロップ	サロン	30,000
3	若葉台第 自治会	サロン	30,000
4	若葉台中央自治会 お茶のみサロン	サロン	30,000
5	ミーミの部屋	サロン	30,000
6	カレーハウス笹野台	地域食堂	30,000
7	どんぐりの輪	読書会	30,000
8	さくらカフェ	サロン	30,000
9	すいーとぴー【なでしこ:名称変更】	サロン活動	30,000
10	川井地区民生委員児童委員協議会	個別訪問•安否確認	30,000
11	今宿西ホームカーリング倶楽部	ホームカーリング活動	6,000
12	市沢地区民生委員児童委員協議会	個別訪問•安否確認	30,000

【旭区地域福祉活動団体助成】

No.	団体名	事業名	助成額(円)
1	旭区老人クラブ連合会	各種行事	239,567
2	旭区子ども会育成連絡協議会	広報紙発行	104,000

令和4年度 福祉教育実施状況

福祉教育【学校に向けたもの】

No	実施日	学校名	対象	内容	協働先
1	7月	二俣川看護福祉高等学校	3年生	社会福祉協議会の役割について ボランティアについて	旭区社会福祉協議会 職員
2	11月	川井小学校	5年生	聴覚障害者理解	横浜市立ろう特別支援学校 教員
3	11月	白根小学校	3年生	中途障害の方とボッチャで交流	旭区おりしす会、ふれあいサロン双葉会
4	11月	白根小学校	4年生	視覚障害者理解	View Net神奈川
5	11月	左近山小学校	6年生	認知症サポーター講習会	横浜市キャラバンメイト 旭区ひまわりの会
6	11月	不動丸小学校	4年生	視覚障害者理解	旭区視覚障害者福祉協会
7	11月	今宿南小学校	1年生	視覚障害者理解	View Net神奈川
8	11月	鶴ヶ峯小学校	4年生	視覚障害者理解	View Net神奈川
9	11月	万騎が原小学校	4年生	認知症について	横浜市キャラバンメイト 旭区ひまわりの会
10	12月	川井小学校	4年生	視覚障害者理解	旭区視覚障害者福祉協会
11	12月	白根小学校	2年生	聴覚障害者理解	横浜市聴覚障害者協会
12	12月	左近山小学校	5年生	身近な地域の地域活動と高齢者について知る	左近山地域ケアプラザ 左近山地区の地域の方たち
13	12月	都岡小学校	3,4年生	車椅子の方とボッチャで交流	川井地域ケアプラザ 地域活動ホーム「ふたまたがわ」 都岡老人クラブ
14	12月	本宿小学校	6年生	国際人道法と人権~気づき・考え・行動する~	日本赤十字社 神奈川県支部
15	1月	本宿中学校	1年生	視覚障害・聴覚障害・認知症について	横浜市キャラバンメイト 旭区ひまわりの会、横浜市聴覚障害者協会、ViewNet神奈川

福祉教育【その他】

No	実施日	学校名	対象	内容	協働先
1	9月	鶴ヶ峰地区 ジュニアボランティア	5,6年生	視覚障害者理解	旭区視覚障害者福祉協会

令和4年度 金銭寄付者一覧

善意銀行

【寄付金の受入】件数:30件 預託金:19,310,649円

2 4月11日 旭区更生保護女性会 3 4月28日 匿名 4 5月9日 荻窪 邦昭 5 5月26日 あさひ茶花道協会 6 5月30日 旭区舞踊協会 7 5月31日 匿名 8 6月4日 匿名 9 6月6日 佐々木 祥 10 6月17日 サークルそらまめ 11 7月15日 二宮 瑳枝子 12 7月26日 株式会社 清光社 13 8月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい 6 10月3日 荻窪 邦昭 15 10月11日 匿名 16 10月12日 PCどり一む 17 10月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部 18 11月7日 たかはし書道教室 19 11月9日 旭区民生委員児童委員協議会	5, 000 750 4, 912 0, 000 0, 998
34月28日 匿名45月9日 荻窪 邦昭55月26日 あさひ茶花道協会65月30日 旭区舞踊協会75月31日 匿名86月4日 匿名96月6日 佐々木 祥106月17日 サークルそらまめ117月15日 二宮 瑳枝子127月26日 株式会社 清光社138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい1410月3日 荻窪 邦昭1510月11日 匿名1610月12日 PCどり一む1710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	4, 912 0, 000
45月9日 荻窪 邦昭155月26日 あさひ茶花道協会165月30日 旭区舞踊協会575月31日 匿名1086月4日 匿名996月6日 佐々木 祥10106月17日 サークルそらまめ1117月15日 二宮 瑳枝子10127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 PCどり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部11811月7日 たかはし書道教室11月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
55月26日 あさひ茶花道協会165月30日 旭区舞踊協会575月31日 匿名1086月4日 匿名1096月6日 佐々木 祥1106月17日 サークルそらまめ1117月15日 二宮 瑳枝子10127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月2日 PCどり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	
65月30日 旭区舞踊協会575月31日 匿名1086月4日 匿名1096月6日 佐々木 祥1106月17日 サークルそらまめ1117月15日 二宮 瑳枝子10127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 PCどり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0.998
75月31日 匿名1086月4日 匿名1096月6日 佐々木 祥1106月17日 サークルそらまめ1117月15日 二宮 瑳枝子10127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 PCどり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
8 6月4日 匿名 9 6月6日 佐々木 祥 10 6月17日 サークルそらまめ 11 7月15日 二宮 瑳枝子 12 7月26日 株式会社 清光社 13 8月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい 14 10月3日 荻窪 邦昭 15 10月11日 匿名 16 10月12日 P C どり一む 17 10月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部 18 11月7日 たかはし書道教室 19 11月9日 旭区民生委員児童委員協議会	50, 112
96月6日 佐々木 祥106月17日 サークルそらまめ1117月15日 二宮 瑳枝子10127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 PCどり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
106月17日 サークルそらまめ1117月15日 二宮 瑳枝子10127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 P C どり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	3,000
117月15日 二宮 瑳枝子10127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 PCどり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	627
127月26日 株式会社 清光社10138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 P C どり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
138月30日 特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ みらい61410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 P C どり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
1410月3日 荻窪 邦昭11510月11日 匿名501610月12日 P C どり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
1510月11日 匿名501610月12日 P C どり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	6, 590
1610月12日 PCどり一む91710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
1710月25日 神奈川土建一般労働組合横浜西支部1811月7日 たかはし書道教室1911月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
18 11月7日 たかはし書道教室 19 11月9日 旭区民生委員児童委員協議会	0,000
19 11月9日 旭区民生委員児童委員協議会	6, 331
	5,000
20 19日5日	3, 469
12月10日	4, 210
21 12月10日 伊志嶺 朝之 1	0,000
22 12月27日 匿名	5,000
23 12月28日 伊藤 志壽江 3	0,000
24 1月10日 伊志嶺 朝之	2,000
25 1月25日 荻窪 邦昭 1	0,000
26 2月9日 歌声喫茶オアシス (今宿地域ケアプラザ) 9	2,650
27 2月3日 匿名 10,00	0,000
28 2月6日 匿名 2,00	0,000
29 3月14日 匿名 6,00	
30 3月16日 匿名 5	0,000

19, 310, 649

福祉基金

【寄付金の受入】 件数:1件 預託金:50,000,000円

No.	受領日	寄託者名	金額
1	8月1日	匿名	50, 000, 000

50, 000, 000

令和4年度 物品寄付者一覧

善意銀行

【寄付物品の受入】 件数:39件 〔配分〕件数:285件

No.	寄付日	寄付物品名(寄付者/敬称略)	内容	配分先	配分箇所数
1	4月26日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部)	80枚 (40枚×2か月分)	旭区内障害者手帳所 持者(前年度受入配分 数を含む)	63
2	6月4日	コンサートチケット (旭ジャズまつり実行委員会)	50枚	第5種会員 障害者団体及び 当事者団体等	50
3	6月28日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部)	80枚 (40枚×2か月分)	旭区内障害手帳 所持者	25
4	8月30日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部)	80枚 (40枚×2か月分)	旭区内障害手帳 所持者	21
5	9月15日	野菜 (匿名)	野菜(8世帯)	つながり食料支 援事業	8
6	9月15日	野菜 (西山 勉)	野菜(8世帯)	つながり食料支 援事業	8
7	9月19日	乳児用オムツ (匿名)	乳児用オムツ	区社協主催 頒布会	1
8	9月27日	マスク、スリッパ、生理用品 (匿名)	マスク、スリッパ、生理用品、衛生用品等	地区頒布会	1
9	10月6日	ツナ缶 (医療法人社団 司命堂会 介護老人保健 施設 希望の森)	ツナ缶	食料支援及び 地区頒布会	2
10	10月6日	野菜(匿名)	野菜(6世帯)	つながり食料支 援事業	6
11	10月6日	野菜 (西山 勉)	野菜(6世帯)	つながり食料支 援事業	6
12	10月6日	八ッ橋 政彦 (野菜)	野菜(6世帯)	つながり食料支 援事業	6
13	10月7日	食品、洗剤 (匿名)	醤油、うどん等	食料支援	1
14	10月11日	ボールペン20本、カトラリーセット10個 (匿名)	ボールペン20本、 カトラリーセット 10個	地区頒布会	1
15	10月25日	理容福祉券 (神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部)	80枚 (40枚×2か月分)	旭区内障害手帳 所持者	
16	11月1日	ペーパークラフト、色鉛筆9箱 (一般財団法人 ポケモン・ウィズ・ユー 財団)	ペーパークラフ ト、 色鉛筆9箱	区内子ども食堂 等	6

No.	寄付日	寄付物品名(寄付者/敬称略)	内容	配分先	配分箇所数
17	11月5日	車椅子 (匿名)	車椅子 1台	区社協	1
18	11月7日	野菜 (西山 勉)	野菜(7世帯)	つながり食料支 援事業	7
19	11月7日	野菜 (匿名)	野菜(7世帯)	つながり食料支 援事業	7
20	11月9日	生理用品5個、パスタソースカレー等6個 お菓子2個 (匿名)	生理用品5個、 パスタソースカ レー等食品	区社協主催 頒布会	1
21	11月11日	食品及び化粧品 (モヤ→キラ委員会@旭)	食品及び化粧品	区社協主催 頒布会	1
22	11月22日	寝具 (匿名)	寝具	あんしんセン ター利用者	1
23	12月2日	食料、生理用品 (匿名)	生理用品、 パスタ等食品	区社協主催 頒布会	1
24	12月5日	トイレットペーパー (匿名)	トイレットペー パー 30個	区社協主催 頒布会	1
25	12月6日	野菜 (匿名)	野菜(7世帯)	つながり食料支 援事業	7
26	12月6日	野菜(西山 勉)	野菜(7世帯)	つながり食料支 援事業	7
27	12月7日	消毒、食料品等 (モヤ→キラ委員会@旭)	消毒物品、食料品等	区社協主催 頒布会	1
28	12月10日	野菜(匿名)	野菜20箱	区社協主催 頒布会	1
29	12月14日	そば (匿名)	そば10袋	食料支援	1
30	12月19日	理容福祉券(神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部)		旭区内障害手帳 所持者	
31	12月24日	お米 (匿名)	お米 (2kg×3)	食料支援	1

No.	寄付日	寄付物品名(寄付者/敬称略)	内容	配分先	配分箇所数
32	1月10日	野菜 (八ッ橋 政彦)	野菜(7世帯)	つながり食料支 援事業	7
33	1月10日	野菜 (西山 勉)	野菜(7世帯)	つながり食料支 援事業	7
34	1月10日	野菜(匿名)	野菜(7世帯)	つながり食料支 援事業	7
35	2月6日	野菜(匿名)	野菜(5世帯)	つながり食料支 援事業	5
36	2月6日	野菜 (八ッ橋 政彦)	野菜(5世帯)	つながり食料支 援事業	5
37	2月27日	明るい社会づくり運動旭区協議会	車椅子 1台 クッション1個	区社協	1
38	3月6日	野菜 (八ッ橋 政彦)	野菜(5世帯)	つながり食料支 援事業	5
39	3月6日	野菜(匿名)	野菜(5世帯)	つながり食料支 援事業	5

285